



下甕手打診療所／ゲネプロ

齋藤 学

ご参加される皆様へのメッセージ

「地域にはどのタイミングで飛び出すのがいいのでしょうか？」内科を志しながらも、なぜか初期研修後は麻酔科を選択していました。手術室でのジェネラリストを目指したのです。しかし「手術室」だけでは物足りず、次は「救急室」に。ある時、師匠に言われました。真のジェネラリストを目指すなら「離島」に行きなさいと。全く歯がたちませんでした。以後、離島で闘える医師になりたいと、へき地医療の先進国オーストラリアに飛び、真の「へき地」医療を目の当たりにしました。オーストラリアでは「へき地」に物足りず、「南極」や「宇宙」を目指す医師に出会いました。当日は、みなさんと一緒に「医師」としての無限の可能性を探ってみたいと思っています。